

平成21年5月期 第2四半期決算短信

平成21年1月7日

上場会社名 株式会社 ハニーズ
 コード番号 2792 URL <http://www.honeys.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 江尻 義久
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 西名 孝
 四半期報告書提出予定日 平成21年1月13日

上場取引所 東

TEL 0246-29-1111

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年5月期第2四半期の連結業績(平成20年6月1日～平成20年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年5月期第2四半期	31,885	—	2,663	—	2,727	—	1,383	—
20年5月期第2四半期	29,290	17.0	3,764	5.3	3,822	6.7	2,081	5.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年5月期第2四半期	49.57	—
20年5月期第2四半期	74.59	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
21年5月期第2四半期	37,290	22,210	22,210	22,234	59.6	796.06	796.06	
20年5月期	33,320	22,234	22,234	22,234	66.7	796.92	796.92	

(参考) 自己資本 21年5月期第2四半期 22,210百万円 20年5月期 22,234百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
20年5月期	—	—	—	35.00	35.00
21年5月期	—	—	—	—	—
21年5月期(予想)	—	—	—	25.00	25.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 有

3. 平成21年5月期の連結業績予想(平成20年6月1日～平成21年5月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	65,300	7.3	5,600	△26.1	5,600	△26.4	2,900	△29.4	103.94

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
 新規 — 社(社名)) 除外 — 社(社名))

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年5月期第2四半期	27,900,000株	20年5月期	27,900,000株
② 期末自己株式数	21年5月期第2四半期	67株	20年5月期	56株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年5月期第2四半期	27,899,938株	20年5月期第2四半期	27,899,944株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他の特記事項

・ 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

・ 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

「参考」個別の業績予想

平成21年5月期の個別業績予想（平成20年6月1日～平成21年5月31日）

（%表示は対前期比増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	62,200	5.1	5,400	△27.7	5,400	△28.8	2,800	△32.1	100	35

（注） 個別業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出の減速に加え個人消費の下振れ懸念が急速に強まる等、景気の悪化が目立ってまいりました。また、世界的な金融市場の混乱を受け世界同時不況の様相を呈してきており、先行きに対する不透明感が一段と増しております。

当社グループが属する婦人服カジュアル専門店業界は、ショッピングセンター間の競合激化や、雇用調整や賃金の抑制に伴う消費マインドの冷え込み等の影響を受け、大変厳しい経営環境となりました。

このような状況のなか、当社グループにおきましては、既存店の活性化に向けた施策を実施してまいりました。各ブランド（「シネマクラブ」、「ジェイハニー」、「コルザ」、「グラシア」等）のコンセプトを明確にしたほか、素材にこだわった定番商品の企画に一層注力しました。さらに、こうした商品企画と合わせた新設什器を順次投入し、幅広い客層を意識した売場づくりに取り組みました。引き続き多店舗展開を図った結果、当第2四半期連結会計期間末における国内店舗数は904店舗となりました。

また、新たな販路を開拓するべく、自社で運営する通販サイト「Honeys Online Shop」をスタートしました。EC事業室を新設し専用スタジオも開設する等、今後の展開をにらみながら陣容を強化しつつインフラ整備を進めております。

中国子会社である好麗姿（上海）服飾商貿有限公司（注）におきましては、当第2四半期連結会計期間末における直営店舗数は73店舗となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間におきましては、売上高318億85百万円、営業利益26億63百万円、経常利益27億27百万円、四半期純利益13億83百万円となりました。

（注）好麗姿（上海）服飾商貿有限公司の社名は中国語簡体字を含んでいるため、日本語常用漢字で代用しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて39億70百万円増加して372億90百万円となりました。これは、現金及び預金、売掛金、たな卸資産等が増加したことによります。

負債については、前連結会計年度末に比べて39億94百万円増加して150億80百万円となりました。これは、短期借入金等が増加したことによります。

純資産については、前連結会計年度末に比べて23百万円減少して222億10百万円となりました。これは、利益剰余金が4億06百万円増加した一方で、繰延ヘッジ損失が4億63百万円増加したことによるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の業績が、特に収益面で期初予想を下回る結果となりました。さらに、下期におきましても一段と厳しい経営環境が予想されるため、前回予想（平成20年10月6日発表）を見直しました。これにより、通期の業績見通しは、売上高653億円、営業利益56億円、経常利益56億円、当期純利益29億円を見込んでおります。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
該当事項はありません。

- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
 - ① 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

 - ② 「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号)を第1四半期連結会計期間から適用し、評価基準を原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。
これによる損益に与える影響はありません。

 - ③ 「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(企業会計基準委員会 平成18年5月17日 実務対応報告第18号)を第1四半期連結会計期間から適用しております。
これによる損益に与える影響は軽微であります。

 - ④ 「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成5年6月17日 最終改正平成19年3月30日 企業会計基準第13号)及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成6年1月18日 最終改正平成19年3月30日 企業会計基準適用指針第16号)を第1四半期連結会計期間から早期に適用し、所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理から通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理に変更し、リース資産として計上しております。
また、リース資産の減価償却の方法は、リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとして算定する方法によっております。
なお、リース取引開始日が適用初年度前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を引き続き採用しております。
これによる損益に与える影響は軽微であります。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成20年11月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,253,501	2,010,677
売掛金	4,263,418	3,504,538
たな卸資産	6,588,217	5,929,819
その他	1,451,534	908,827
貸倒引当金	△3,124	△3,534
流動資産合計	15,553,548	12,350,328
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,838,880	8,689,763
その他（純額）	3,334,889	3,183,608
有形固定資産合計	12,173,769	11,873,371
無形固定資産		
のれん	59,279	66,538
その他	119,964	91,002
無形固定資産合計	179,244	157,541
投資その他の資産		
差入保証金	9,048,166	8,614,652
その他	352,368	333,707
貸倒引当金	△16,194	△9,021
投資その他の資産合計	9,384,340	8,939,339
固定資産合計	21,737,354	20,970,252
資産合計	37,290,902	33,320,580
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,319,345	1,902,231
短期借入金	4,871,050	2,585,120
1年内返済予定の長期借入金	155,600	180,800
未払法人税等	1,569,338	1,405,699
その他	5,196,310	4,156,762
流動負債合計	14,111,645	10,230,614
固定負債		
長期借入金	210,000	280,000
退職給付引当金	625,198	553,527
その他	133,807	22,307
固定負債合計	969,005	855,835
負債合計	15,080,651	11,086,449
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,566,800	3,566,800
資本剰余金	3,941,880	3,941,880
利益剰余金	15,657,242	15,250,650
自己株式	△327	△317
株主資本合計	23,165,595	22,759,013
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△1,359	1,461
繰延ヘッジ損益	△965,738	△502,695
為替換算調整勘定	11,754	△23,648
評価・換算差額等合計	△955,343	△524,882
純資産合計	22,210,251	22,234,130
負債純資産合計	37,290,902	33,320,580

(2) 【四半期連結損益計算書】

【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成20年6月1日 至平成20年11月30日)
売上高	31,885,804
売上原価	13,393,799
売上総利益	18,492,004
販売費及び一般管理費	15,828,499
営業利益	2,663,505
営業外収益	
受取利息	1,821
受取配当金	199
為替差益	99,539
受取地代家賃	23,086
受取補償金	19,773
雑収入	24,596
営業外収益合計	169,016
営業外費用	
支払利息	31,416
デリバティブ評価損	58,507
雑損失	15,145
営業外費用合計	105,069
経常利益	2,727,452
特別利益	
貸倒引当金戻入額	3,916
固定資産売却益	769
特別利益合計	4,686
特別損失	
固定資産売却損	69
固定資産除却損	83,727
減損損失	19,543
その他	12,637
特別損失合計	115,976
税金等調整前四半期純利益	2,616,162
法人税、住民税及び事業税	1,473,678
法人税等調整額	△240,606
法人税等合計	1,233,072
四半期純利益	1,383,090

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位:千円)

当第2四半期連結累計期間
(自平成20年6月1日
至平成20年11月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	2,616,162
減価償却費	972,847
のれん償却額	7,258
減損損失	19,543
デリバティブ評価損益(△は益)	58,507
退職給付引当金の増減額(△は減少)	71,670
貸倒引当金の増減額(△は減少)	6,762
受取利息及び受取配当金	△2,021
支払利息	31,416
固定資産売却損益(△は益)	△700
固定資産除却損	69,013
売上債権の増減額(△は増加)	△729,337
たな卸資産の増減額(△は増加)	△634,507
仕入債務の増減額(△は減少)	394,005
未払金の増減額(△は減少)	54,066
未払費用の増減額(△は減少)	135,447
未払消費税等の増減額(△は減少)	△176,252
未収消費税等の増減額(△は増加)	4,055
その他	65,923
小計	2,963,862
利息及び配当金の受取額	2,021
利息の支払額	△51,597
法人税等の支払額	△1,311,981
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,602,305
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△30,000
定期預金の払戻による収入	30,000
有形固定資産の取得による支出	△997,868
有形固定資産の売却による収入	1,800
無形固定資産の取得による支出	△53,252
投資有価証券の取得による支出	△300
差入保証金の差入による支出	△585,356
差入保証金の回収による収入	144,527
保険積立金の積立による支出	△19
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,490,470
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	3,869,180
短期借入金の返済による支出	△1,607,998
長期借入金の返済による支出	△95,200
割賦債務の返済による支出	△58,928
リース債務の返済による支出	△7,427
自己株式の取得による支出	△9
配当金の支払額	△976,498
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,123,117
現金及び現金同等物に係る換算差額	7,872
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,242,823
現金及び現金同等物の期首残高	1,980,677
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,223,501

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結会計期間(自 平成20年9月1日 至 平成20年11月30日)
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自 平成20年6月1日 至 平成20年11月30日)

全セグメントの売上高の合計及び営業利益の金額の合計額に占める婦人衣料及び雑貨等の製造販売事業の割合が、いずれも90%を超えるため、事業の種類別セグメントの記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自 平成20年6月1日 至 平成20年11月30日)

全セグメントの売上高の合計に占める日本の割合が、90%を超えるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

【海外売上高】

当第2四半期連結累計期間(自 平成20年6月1日 至 平成20年11月30日)

海外売上高が連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成20年6月1日 至 平成20年11月30日)
該当事項はありません。

「参考資料」

(1) 前中間連結損益計算書

区分	前中間連結会計期間 (自 平成19年6月1日 至 平成19年11月30日)	
	金額(千円)	
I 売上高		29,290,963
II 売上原価		12,044,708
売上総利益		17,246,255
III 販売費及び一般管理費		13,481,540
営業利益		3,764,714
IV 営業外収益		
1 受取利息	1,775	
2 受取配当金	400	
3 為替差益	47,569	
4 地代家賃収入	23,575	
5 受取補償金	2,000	
6 雑収入	10,225	85,546
V 営業外費用		
1 支払利息	20,034	
2 割賦手数料	2,662	
3 雑損失	4,824	27,521
経常利益		3,822,739
VI 特別利益		
1 貸倒引当金戻入益	4,264	4,264
VII 特別損失		
1 固定資産売却損	114	
2 固定資産除却損	68,614	
3 減損損失	39,448	
4 その他特別損失	11,674	119,852
税金等調整前中間純利益		3,707,151
法人税、住民税及び事業税	1,610,559	
法人税等調整額	15,462	1,626,021
中間純利益		2,081,129

(2) 前中間連結キャッシュ・フロー計算書

	前中間連結会計期間 (自 平成19年6月1日 至 平成19年11月30日)
区分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
1 税金等調整前中間純利益	3,707,151
2 減価償却費	848,255
3 減損損失	39,448
4 退職給付引当金の増減額(△:減少額)	64,653
5 貸倒引当金の増減額(△:減少額)	△ 4,264
6 受取利息及び受取配当金	△ 2,176
7 支払利息	20,034
8 割賦手数料	2,662
9 固定資産売却損	114
10 固定資産除却損	42,053
11 売上債権の増減額(△:増加額)	△ 313,320
12 たな卸資産の増減額(△:増加額)	△ 1,004,161
13 仕入債務の増減額(△:減少額)	464,948
14 未払金の増減額(△:減少額)	59,576
15 未払費用の増減額(△:減少額)	66,191
16 未払消費税等の増減額(△:減少額)	△ 202,270
17 その他	△ 41,731
小計	3,747,166
18 利息及び配当金の受取額	2,176
19 利息の支払額	△ 34,975
20 法人税等の支払額	△ 2,367,390
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,346,977
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
1 定期預金の預入による支出	△ 40,000
2 定期預金の払戻による収入	80,000
3 有形固定資産の取得による支出	△ 1,577,648
4 有形固定資産の売却による収入	3
5 無形固定資産の取得による支出	△ 14,593
6 投資有価証券の取得による支出	△ 300
7 差入保証金の差入による支出	△ 888,729
8 差入保証金の回収による収入	188,040
9 保険積立金の積立による支出	△ 19
10 その他	171
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,253,076
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
1 短期借入れによる収入	3,509,550
2 短期借入金の返済による支出	△ 1,576,685
3 長期借入金の返済による支出	△ 95,200
4 割賦未払金の支払額	△ 78,825
5 配当金の支払額	△ 697,498
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,061,340
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	5,063
V 現金及び現金同等物の増減額(△:減少額)	160,304
VI 現金及び現金同等物の期首残高	2,270,849
VII 現金及び現金同等物の中間期末残高	2,431,154

6. その他の情報

【販売の状況】

品目別販売実績

品目	当第2四半期連結会計期間 (自 平成20年9月1日 至 平成20年11月30日)		
	金額(千円)	前年同四半期 連結会計期間比(%)	構成比(%)
トップス	8,649,520	106.0	51.5
ボトムス	2,688,062	117.7	16.0
外衣	3,469,576	114.5	20.7
雑貨	1,983,472	138.4	11.8
合計	16,790,632	112.6	100.0

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

品目	当第2四半期連結累計期間 (自 平成20年6月1日 至 平成20年11月30日)		
	金額(千円)	前年同四半期 連結累計期間比(%)	構成比(%)
トップス	16,944,600	101.0	53.1
ボトムス	6,227,822	121.9	19.5
外衣	5,089,661	112.0	16.0
雑貨	3,623,720	127.0	11.4
合計	31,885,804	108.9	100.0

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。